

令和4年10月30日初発の感染対応経過(入所者1名、職員2名陽性)

10月30日から14日間にわたり、保健所のご指導のもと下記のとおり感染管理を徹底し、感染拡大防止に職員一丸となって全力で取り組みました。

具体的には、

- 入所棟1階をレッドゾーンとし、レッドゾーンに入室する職員はフル PPE（个人防护具：N95マスク＋サージカルマスク、手袋、フェイスシールド、キャップ、ガウン装着）で介護にあたりました。
- 1階全域において、居室（4人部屋）ごとに日常生活の支援および健康管理を行い、感染が判明した**1名のご利用者様**は、専用エリアにお移りいただき、指定の療養期間の状態観察および治療、日常生活の支援を行いました。
- 配置医師、および協力医療機関（いずれも系列法人の「いわき開成病院」）と連携し、ご利用者皆様の健康管理、並びに感染された方の治療を行い、日々の様子を保健所へ報告し、保健所に全体の管理を行っていただきました。（重症化を防ぐため、協力医療機関医師の管理のもと早期に治療を開始しました。）
- 保健所指定のPCR検査でスクリーニングするとともに、県から支給を受けていた抗原検査キットで適宜検査を行い、新たな感染の早期発見と早期対応に努めました。
- 自宅療養を終えた**2名の職員**も順次現場に復帰しています。

【時系列】

※抗原検査：県から支給を受けていたキッドで施設が判断し実施した抗原検査

※PCR 検査：保健所管理下で実施した PCR 検査

月日	1階（入所・SS ショートステイ）
10/ 30(日)	<p>①夕方、入所者 1 名に咳、発熱の症状 (+) 抗原検査 (陽性)</p> <p>→専用エリアへ入室</p> <p>→31(月)から治療薬開始(5 日間)→11/10 療養を終え、その後専用エリアから退出</p> <p>●直ちに 1 階全域レッドゾーン体制、感染対策を強化</p> <p>●1 階全利用者に抗原検査 →全員陰性</p> <p>●1 階全職員（すでに退勤した職員および休みの職員も召集）に抗原検査</p> <p>→①職員 1 名 (陽性) →自宅療養開始</p>
31(月)	● <u>保健所へ連絡相談</u> （職員①は抗原検査前日・前々日に勤務）
11/ 1(火)	●PCR 1 回目（対象：1 階全利用者 & 職員 & 1 階に出入りある職員）
2(水)	<p>●PCR 1 回目の結果</p> <p>→②職員 1 名 (陽性) →自宅療養開始 その他の職員および全利用者は陰性</p>
3(木)	利用者、職員とも感染者なし
4(金)	利用者、職員とも感染者なし
5(土)	利用者、職員とも感染者なし
6(日)	●PCR 2 回目（対象：1 階全利用者 & 職員 & 1 階に出入りある職員）
7(月)	<p>●PCR 2 回目の結果 →全員陰性</p> <p>●上記結果を受け、利用者様の居室管理を解除（フロア全体レッドゾーンを解除）</p>
8(木)	利用者、職員とも感染者なし
9(金)	利用者、職員とも感染者なし
10(日)	●入所者①施設内療養を終え専用エリアから退出
11(月)	●PCR 3 回目（対象：施設内療養エリア（専用エリア）に関わった職員）
12(木)	●PCR 3 回目の結果 →全員陰性